

尼崎市における ヤングケアラー・ こども支援



尼崎市こども青少年局こども青少年部
こども青少年課

係長 江上 昇



尼崎市でのヤングケアラー支援への取り組み状況



平成30年度

- ・京都ユースサービス事業視察
- ・ヤングケアラー定例会議の開始
- ・関係機関での研修実施
- ・イギリスからの講師2名を招きシンポジウム開催



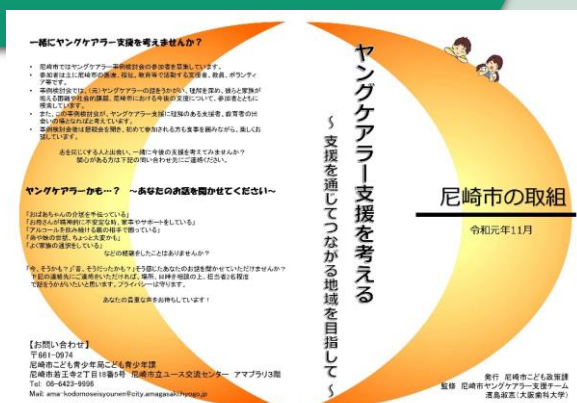
令和元年度

- ・ヤングケアラー定例会議の継続
- ・ヤングケアラーミーティング
(当事者を交えたBBQ, 支援者・ボランティアとの対話)
- ・事例検討会の実施 (R2.1.27)



令和2年度

- ・事例検討会の実施 (3回目実施)
- ・ヤングケアラー・インタビューの実施
- ・教員向け研修の実施
- ・ヤングケアラーに関するアンケート調査 (介護・相談支援事業所・地域包括支援センター)



尼崎市のヤングケアラー支援 今後の予定

重層的 支援体制

- 庁内横断的に関係部局が集まり、対応方法や庁内体制等について検討

早期発見

- ヤングケアラーを発見するためのアセスメントシートを作成し、学校や関係機関での活用につなげる

支援者の スキルアップ

- 外部も含めた関係者によるプロジェクトチームの運営
- 事例検討会の実施継続



尼崎市こどもの育ち支援センター「いくしあ」



子どもファースト

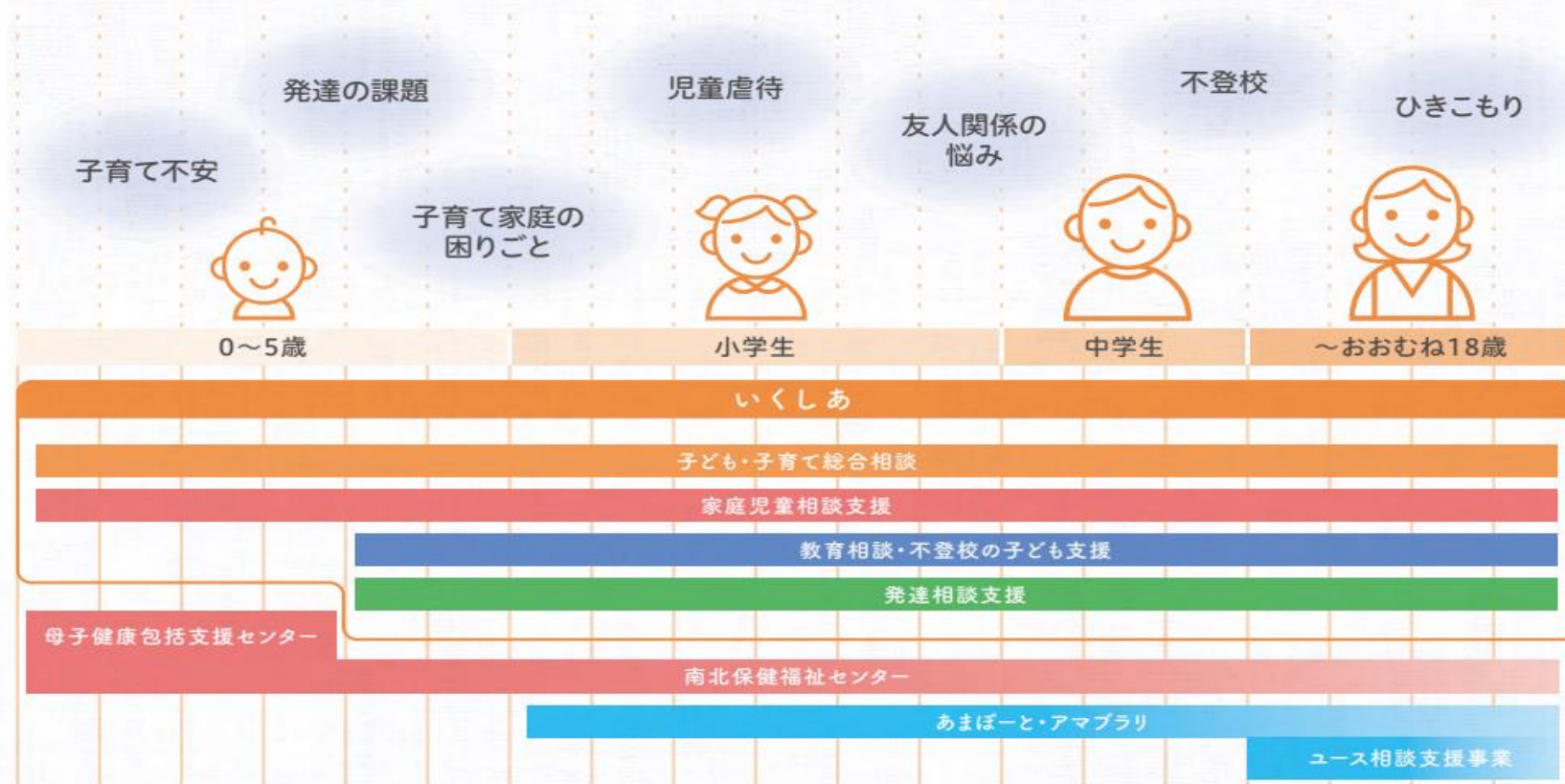
0歳からおおむね18歳の
子どもが主体となる支援

縦の連携

子どもの年齢に応じた
切れ目なく継続的な支援

横の連携

福祉、保健、教育などが
連携した総合的な支援



※18歳以降も必要に応じて、適切な支援につなげます。

	主な職種
総合相談	児童専門のケースワーカー、心理士、精神保健福祉士、保育士、家庭児童相談員
家庭児童相談支援	児童専門のケースワーカー、事務、西宮こども家庭センター派遣
教育相談・不登校の子ども支援	指導主事、心理士、こども自立支援員、スクールソーシャルワーカー、事務
発達相談支援	医師、保健師、保育士、作業療法士、言語聴覚士、心理士、事務

